

高等学校 令和7年度（3 学年）

教科： 国語 科目：

対象学年組：第 3 1 組～

教科担当者：（1・5・7組：）（2・8組：）（3・4・

使用教科書：（ 大修館書店『文学国語』

使用教材：『新訂国語図説 六訂版』京都書房 『日本

教科 国語

【知識及び技能】 生涯にわた

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわた

【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ

科目 文学国語

【知識及び技能】	
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語が ができるようにする。	

	単元の具体的な指導目標
一 学 期	都市と移動 【知識及び技能】 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈することができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を身につけさせる。
	定期考査
	自然を見る、自己を見る 【知識及び技能】 我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 詩のリズムや表記の特徴を理解し、作品にこめられた作者の心情を捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・繰り返し音読し、積極的に詩のリズムを身につけようとする態度を養う。 ・描かれた情景を読み取り、進んで作者の心情について話し合おうとする態度を養う。
	定期考査
	文学と歴史 【知識及び技能】 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈することができるようにする。

<p>二 学 期</p>	<p>て、内容を解釈することができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わるようとする態度を身に付けさせる</p> <p>定期考查</p> <p>自他への配慮 【知識及び技能】 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにさせる。 語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈することができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わるようとする態度を身に付けさせる</p> <p>定期考查</p>
<p>三 学 期</p>	<p>問題演習 特別講習期間</p>

3) 教科

文学国語

8 組

必修

・ 6 :)

)

文学史ノート』啓隆社 『大学入試国語頻出問題 1 2 0 0 五訂版』 いいずな書店

の目標 :

:る社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

:る社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもつ

の目標 :

	【思
文化に対する理解を深めること	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考 りすることができるようにする。

指導項目・内容	
<ul style="list-style-type: none">・ 常用漢字を文や文章の中で使う。・ 文章を読んで、どのような展開が予想されるかをまとめることを通して、語り手の視点や場面の設定表現の特色について評価することを通して内容を解釈し、粘り強く我が国の言語文化の特質について理 る。・ 筆者と、本文が書かれた時代背景について理解を深める。 <p>教材・・・「檸檬」「下町」「歩道橋の魔術師」 一人一台端末の活用</p>	
<ul style="list-style-type: none">・ 詩というジャンルの歴史性や特徴、また表現上の独特の効果について、具体的な作品分析を通して学・ 情景にこめられた孤独感など、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>・ 教材・・・「流るる髪」「羨望」「独楽」「韜晦」「高度」 ・ 一人 1 台端末の活用 等</p>	
<ul style="list-style-type: none">・ 近代日本文学の代表的な作品を通して、言葉の芸術としての小説の力を学ぶ。・ 言葉が社会の中で、どういう意味を持つのかを考える。・ 常用漢字を文や文章の中で使う。・ 文語体で書かれた文章を読むことを通して、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対 の見方、感じ方、考え方を深め、粘り強く我が国の言語文化の特質について理解を深める。	

「舞姫」の登場人物の心理や行動の動機を、本文の記述や挿入文、挿入文の配置などから読み取る。

・教材・・・「舞姫」「みづの上日記」「入れ札」

一人一台端末の活用

- ・常用漢字を文や文章の中で使う。
- ・文章を読んで、どのような展開が予想されるかをまとめることを通して、語り手の視点や場面の設定表現の特色について評価することを通して内容を解釈し、粘り強く我が国の言語文化の特質について理
- る。
- ・筆者と、本文が書かれた時代背景について理解を深める。

教材・・・「巨人の接待」「はじめての沖縄」「アイデンティティ」

一人一台端末の活用

各自の進路のテーマと課題による学習

国語

科目

単位数：

1

単位

(2・3組：鷹取)

いい、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

【知識及び技能】 思考力、判断力、表現力等】 考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めた	言葉がもつ に関わろう
--	----------------

	領域			
	話・聞	書	読	
【知識及び技能】 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の 【思考力、判断力、表現力等】 語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について言 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわた 通して他者や社会に関わろうとしているか。			○	
【知識及び技能】 ・我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果に 【思考力、判断力、表現力等】 ・文語で書かれた詩のリズムや表記の特徴を理解し、作品 【学びに向かう力、人間性等】 ・繰り返し音読し、積極的に詩のリズムを理解しようとし ・描かれた情景を読み取り、進んで作者の心情について言			○	
【知識及び技能】 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の 語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について言 【思考力、判断力、表現力等】 作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対				

[illegible]

文学国語

)

【学びに向かう力、人間性等】	
面値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手とする態度を養う。	
評価規準	知
り中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができるか。 平価することを通して、内容を解釈することができるか。 って読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を	○
ついて理解しているか。 品にこめられた作者の心情を捉えているか。 っているか。 話し合おうとしているか。	
り中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができるか。 平価することを通して、内容を解釈することができるか。 れるものの見方、感じ方、考え方を深めることができるか。	

<p> 言葉の持つ力、感じ方、考え方を深めることができるか。 </p> <p> 読んで読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を </p>	○
<p> り中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができるか。 平価することを通して、内容を解釈することができるか。 </p> <p> するものの見方、感じ方、考え方を深めることができるか。 </p> <p> 読んで読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を </p>	○

としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会

思	態	配当 時数
○	○	7
		1
○	○	8
		1

○	○	8
		1
○	○	8
		1
		合計
		35